

デング熱の国内感染症例について(第2報)

平成26年8月28日付でデング熱の国内感染症例について報道発表しましたが、都内医療機関から、新たに海外渡航歴がないデング熱患者13名の届出がありました。

患者はいずれも都立代々木公園に訪問等をしていたことが確認されています。

なお、現時点で重篤な症状を呈する患者は確認されておりません。

8月29日から8月31日までに届出のあった患者の概要及び東京都の対応等について、以下のとおりお知らせします。

1 患者について

	届出日	年代性別	発症日	推定感染日
1	8/29	50代男性	8/25	不明
2	8/29	10代男性	8/24	8/20
3	8/29	40代女性	不明	8/18
4	8/29	30代女性	8/24	不明
5	8/29	20代男性	8/17	8/10
6	8/29	10歳未満男性	8/21	8/16
7	8/29	10代男性	8/18	8/11
8	8/29	30代女性	8/23	8/10
9	8/29	40代女性	8/28	8/20
10	8/29	30代男性	8/22	8/17
11	8/29	20代男性	8/16	8/9又は8/10
12	8/29	20代男性	8/25	8/20
13	8/31	30代男性	8/24	8/17

(8月28日報道発表済)

	届出日	年代性別	発症日	推定感染日
1	8/28	20代男性	8/24	不明

2 都の対応について

(1) 都立代々木公園における注意喚起及び蚊の対策

患者が感染した可能性の高い場所の推定が出来ないことから、都立代々木公園において、利用者へ蚊に刺されないよう、本日より注意喚起を行っています。

また、蚊の発生を抑制するため、噴水池の水抜きを行うほか、集水マス清掃を実施します。

(2) 都立代々木公園における蚊の病原体保有調査

当面、週1回、代々木公園内で蚊を採集し、デングウイルスの保有状況調査を行っています。

(3) 相談先

ア デング熱に関すること

デング熱に関することや蚊の駆除等に関することは、最寄りの保健所に御相談ください。

(保健所の連絡先は、東京都ホームページ (<http://www.metro.tokyo.jp/>) の検索窓に「保健所」と入力してクリックしてください。)

なお、9月5日(金)まで専用相談電話を都庁内に設置します。

電話番号：03-5320-4179

対応時間：午前9時から午後7時まで

イ 都立代々木公園に関すること

都立代々木公園の利用等に関することは、建設局公園緑地部公園課(電話番号03-5320-5436)までお問い合わせください。

デング熱は、ヒトからヒトではなく、患者から血を吸った蚊が媒介して、他の人に感染が広がる疾患であり、今後、都内で感染が拡大する可能性は極めて低いと考えます。

また、感染した場合も、一般に一週間前後で回復すると言われておりますので、過度な心配は必要ありません。

戸外に出るときは、肌の露出をできるだけ避けることや虫刺され防止薬を適切に使用することなど、蚊に刺されないような工夫を心がけてください。

なお、蚊に刺されて発熱等の症状がある場合は、かかりつけの医療機関などを受診してください。